

エデュケーションプログラム

9月13日(水)～18日(月)5泊6日の日程で、男子サッカー部に所属する学生24名が合宿を兼ね、美幌町を訪れました。本事業は、アクティブラーニングの一環として、地域振興に関わる事業に学生が主体的に参加することで「地域の活力」及び「学生の学び」の向上、地方のニーズに応えることでの「社会的役割」への気づきを促すことを目的に、昨年度から実施しています。今年度は、地方を中心に深刻な課題となっている指導者不足に焦点を当て、小中学生を対象にコーチング及びトレーニングに関するスキル向上を図るサッカー教室を行うとともに農業体験や化石発掘などの地域理解を深めるプログラムを体験しました。

09
13

表敬訪問



矢萩教育長をはじめとする美幌町関係者らを前に、キャプテンでスポーツ文化専攻4年の小笠原大将さんは、「チームとして成長できる良い機会。短い間ですが、お世話になります」と意気込みを語りました。

09
14

中学生クリニック



屋内多目的運動場「サニーセンター」を会場に、美幌北中学校サッカー部18名を対象にしたサッカー教室を行いました。学生たちが考案した練習メニューで、各ポジション・レベルに応じ、技術指導を行いました。

09
15

サッカー少年団クリニック



あさひ広場公園多目的運動広場を会場に、美幌UFOサッカースポーツ少年団49名を対象にしたサッカー教室を行いました。ウォーミングアップの鬼ごっこから始まり、学年別に技術指導を行いました。

09
16

自然体験



美幌町の地理的特性について説明を受けた後、二枚貝や巻貝の化石を発掘しました。また、川で釣った魚を自分たちの手で捌いて、試食しました。同町の観光資源を見て、触れることで地域理解を深めることができました。

09
17

トレーニングマッチ



北海道十勝を本拠地とするサッカークラブ「十勝スカイアース」と45分×3本のトレーニングマッチを行いました。普段とは異なる環境下でトレーニングに取り組んだ成果が随所に発揮されました。

09
18

農業体験



美幌町で農園を営むさいこうファームさんのご協力のもと、「ジャガイモ詰め選手権」と「さつまいも収穫体験」、「ジャガイモの食べ比べ」を行いました。町民の皆さんの温かさに触れながら、楽しいひと時を過ごしました。

スポーツ文化専攻・4年
小笠原大将さん

今回、札幌大学サッカー部として美幌町に訪問させていただきました。この合宿ではチームの強化は勿論ですが、様々な活動を通してチームとして成長できる良い機会だと思いました。美幌町の小・中学生にサッカーを教えたり、美幌町の方々との交流など普段出来ない経験をさせてもらい、人として大きく成長することが出来たと思います。これからもこの合宿で得た、人と人との繋がりを大切にしていきたいです。

